

【様式 1－6】令和 7 年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度 に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年 度における取組の評価・分析を踏ま えた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
市川市	③学校と家庭の 課題	放課後等における多 様な体験活動	活動プログラムの充実も求め られている中で、地域のボラン ティア参画が不十分であること が課題となっている。	地域住民のボランティアの参加をサポート。	・各子ども教室で年3回以上、地域のボラ ンティアの参画した活動プログラムを実 施する。 ・放課後子ども教室のスタッフ交流会を 実施し、事例の共有を図ることで地域の ボランティアの参画を促進する。	地域のボランティアの参画した 活動プログラムの回数	■地域のボランティアにア ンケートを取り、「地域の 教育力の向上」に寄与で きた、とする回答率 ■保護者へのアンケート で地域への理解が深まっ た、とする回答率	4	回	93	90	3 既存の子ども教室でのボランティア参加はある程度は見込 まれるが、新規開室の教室におけるボランティア参加を促 進することを今後検討していく必要がある。